



本物志向のオリジナル家具



(有)ハルナ工芸

植杉 隆士氏(渋川吾妻支部所属)



▼「Redico」のPRを
「職人とエンドユーザーをつなぐ店をつくりたい」という思いをカタチにしたものです。当面は職人仲間のネットワークを活かして、オリジナル家具、オーダー家具、家具修理等

▼オープンから一年、お客さんの反応はどうですか？
今のところ、生活にこだわること、張り替え、塗り替え、サイズ、家に合わせたデザイン等々、家具のことなら何でもやってもらえると、お客さんにはたいへん喜んでいただいています。まだまだ順調とは言えませんが、良い仕事をする「ありがたい！次はあれもお願いね！」と、リピーターになってもらえることが嬉しくて、何とか頑張っています。

▼今の課題と展望は？
Redicoは今までない新しい業態の店なので、もともと沢山の人が知ってもらいたいですね。潜在的な需要はある分野だと思っていますが、部屋の取りや家具を実際に見てみないと「こんな風に仕上げられますよ」という提案もしづらいため、うまくPRできていない現状です。
将来的には職人のネットワークをさらに広め、自分らしい住環境を求める人が何でも相談できる窓口になりたいと思っています。
ぜひ一度ご来店ください。

▼会社概要を教えてください
榛東村で家具・建具・内装部材などの木工塗装を営んでいます。機械化せず、人の手でどんな物でもどんな色でも塗れる塗装屋を目指してきました。
また二〇一〇年十月、前橋インター近くの関越側道沿いに、長年の夢だった本物志向のオリジナル家具店「Redico」をオープンしました。

▼年齢のわりに社長歴が長いと思うのですが…
もともとは父が昭和五十一年に建築塗装業として創業し、五三年から木製品塗装業としてスタートしました。しかし、親会社の事業失敗で連鎖倒産。木製品に移行してわずか一年後のことでした。
私は高校卒業とともに両親が細々と続けていた木工塗装を手伝うようになり、平成二年に(有)ハルナ工芸を設立して二十歳で社長に就任しましたので、既に二十二年目を迎えています。

▼「職人とエンドユーザーをつなぐ店をつくりたい」という思いをカタチにしたものです。当面は職人仲間のネットワークを活かして、オリジナル家具、オーダー家具、家具修理等

